

## 平成 25 年度水口・信楽地区環境情報交換会意見控え

- ・日 時：平成 26 年 3 月 13 日（木）13:30～
- ・場 所：滋賀県甲賀環境事務所 4 階会議室
- ・参加者：参加者名簿の通り

事務局にて、意見交換の控えを作成していますが詳細は所属の環境事務所へご確認をお願いします。

### 1. 主催者湖南・甲賀環境協会 中山副会長より挨拶

環境情報交換会は 35 年継続されている湖南・甲賀環境協会の事業の柱です。

7 地区に分かれて少人数で行ない、質問しやすい雰囲気になっているので、気楽に質問してください。



### 2. 自己紹介（全員）

滋賀県甲賀環境事務所：青山所長、西村主査、竹内主任主事、高取技師





参加者の皆さん





3. 滋賀県から（滋賀県甲賀環境事務所管内全地区共通のため土山・甲賀・甲南地区参照下さい。）



4. 甲賀市から→配付資料

- ①甲賀市の環境行政について 甲賀市 生活環境課 石橋主事  
甲賀市 生活環境課 松本参事



5. 環境事故事例の紹介と自主管理について NPO びわ湖環境 森氏



6. 環境管理の手引きの使用方法について NPO びわ湖環境 落氏  
環境法令公布・施行一覧表について  
水路図の見方

## 7. 意見交換

Q1: 甲賀市の家庭医ごみを 23 品目に分別して、RPF 等にリサイクルされるとのことだが、分別しすぎると燃焼効率が悪くなると聞いたがどうか？

A1: 燃焼効率に影響はない。リサイクルを推進して、量を減らすことが優先としている。

Q2: 微量 PCB の無害化処理施設の認定が進んでいるが滋賀県で施設が建設される予定はあるか？

A2: 現在のところ、滋賀県の予定はない。近場では富山県等ある。

無害化認定処理施設一覧表は環境省のホームページでも協会ホームページ 環境管理の手引き PCB の項目からでも見ることが出来る。

Q3: 蛍光灯の安定器の処理は施設の状況はどうか？

A3: 蛍光灯の安定器は高濃度 PCB に分類される。

現在安定器は北九州の JESCO で処分できるが、大阪 JESCO はアスファルトが含まれると処理方法が異なるために処分できない。

高濃度 PCB は区域を越えた JESCO では処理出来ないため、近畿の PCB は現状は北九州では処分できない。どのようになるかももう少ししばらく待ちの状況である。

Q4: 現在下水道は信楽の牧まで来ているが江田にはいつ来るか？

A4: 具体的な計画までは、何十年かかかると思う。

### （意見）

台風の影響でオイルトラップから油が流出したことがある。洪水で想定外の広範囲に流出した。

そこで実感したことは

- ・ 緊急資材が足りない。→地域で連携出来たらいい。

協会ホームページの会員専用ページに、環境事故被害拡大防止マニュアルの中に緊急資材の融通出来る一覧表を掲載していますのでご参考ください。

- ・ 地域のコミュニケーションが重要。自治会とのコミュニケーションが大切。
- ・ 場内の事故に対する訓練は行なっているが場外に流出した場合、どこに流れるか、どこで、どんな資材で対処するかも想定した訓練が必要である。

Q4: 有害物質使用の特定施設の構造基準を適合させる為の注意点等教えて欲しい。

A4: 環境事務所の窓口で相談して欲しい。猶予期間は平成 27 年 5 月までなので留意して欲しい。

Q5: 敷地隣接したところに不法投棄が多く、毎月従業員のボランティアで清掃しているがごみ袋に 10 袋程度あり、困っている。現状を見に来て欲しい。

A5: 1 月に 1 回、不法投棄監視委員がパトロールしており、不法投棄の多さは認識している。ごみは甲賀市にて処分する。また、個別に対応させてもらう。